県内医療機関にて重症熱性血小板減少症候群（SFTS）疑い

検査を受けられた患者さまへ

当センターでは，下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で，診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は，下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 | 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）行政検査残余検体を用いたLAMP法によるSFTSウイルスの検出 |
| 当センターの研究責任者 | 本田俊郎（微生物部） |
| 本研究の目的 | SFTSウイルスのより簡便で迅速な検出法であるLAMP法によるSFTSウイルス検出の検証を行い，迅速検査キットの実用化につながることを目的とします。 |
| 調査データ該当期間 | 2013年1月から2019年10月までの間に，県内医療機関においてSFTSが疑われ，当センターにて検査を受けられた方。 |
| 使用する試料 | 咽頭拭い液，血液，尿など，すでに採取・保管されている検体を用います。本研究のために新たに検体採取をお願いすることはありません。 |
| 使用する情報 | 年齢，性別，検査データ等，行政検査依頼時に検体と一緒に提出いただいた調査票のデータを使用します。 |
| 研究の方法 | 当センターに搬入され保管された検体を用いて，LAMP法によるSFTSウイルスの検出を行います。 |
| 試料等の他の研究機関への提供 | 当センターでLAMP法による検査を実施した検体を国立感染症研究所へ提供し，検査方法や結果の検討を行います。その際は匿名化し，個人を特定できるものは提供いたしません。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所，電話番号等の患者さまを特定できる個人情報は削除いたします。また，研究成果について発表を行う際も，患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の利益相反 | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 鹿児島県環境保健センター　微生物部  担当：濵田 結花  電話：099−224−2612 |